



令和2年11月24日(火)

国土交通省関東地方整備局

横浜国道事務所

記者発表資料

災害発生に備え災害対策用機械の操作訓練を実施します

国土交通省横浜国道事務所では、突発的な災害発生時においても迅速且つ確実に災害復旧を行うため、排水ポンプ車・対策本部車等の災害対策用の機械を配備し、災害発生に備えております。

この度、関連する地方公共団体、災害協定会社等による「災害対策用機械操作講習会」を11月25日～27日に新型コロナウイルス感染防止のため三日間に分散して開催します。

令和2年度災害対策用機械操作講習会 概要

照明車、対策本部車、待機支援車等、災害対策用車両の設置及び操作訓練、車両移動装置の使用など災害発生時の緊急対応に備えます。

●日 時 令和2年11月25日(水)～27日(金)13:30～15:30 (13:00 受付開始)

●会 場 横浜国道事務所 旧大磯出張所 ひらつかしとうがはらむぼんち【平塚市唐ヶ原無番地】【25日】

横浜国道事務所 上川井車両基地 よこはましあさひくかみかわいちょう【横浜市旭区上川井町2448-1】【26日】

横浜国道事務所 事務所駐車場 よこはましかながわくみつざわにしまち【横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2】【27日】

●対象機器 ①照明車、②対策本部車、③待機支援車、④車両移動装置、  
☆訓練実施状況☆



(照明車)



(対策本部車)



(待機支援車)



(車両移動装置)

【取材について】

訓練当日は取材可能です。また、会場内での駐車も可能です。

取材を希望される場合は、訓練当日、直接会場にお越し頂き、受付をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク類の着用、手指の消毒等のご協力をお願いします。

※訓練は小雨決行ですが、延期になる場合は当日の10時までに「横浜国道事務所ホームページ」にてお知らせします。 [URL] <https://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所  
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2  
電話 045-311-2981(代表)  
副 所 長 山中 直人(なかやま なおと)  
管理第二課長 大山 幹夫(おおやま みきお)

# 会場案内図

11月25日(水) 会場

横浜国道事務所 旧大磯出張所

平塚市唐ヶ原無番地



11月26日(木) 会場

横浜国道事務所 上川井車両基地

横浜市旭区上川井町2448-1



11月27日(金) 会場

横浜国道事務所 駐車場

横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2



## 対象機器写真



【照明車】

【伊豆大島災害への派遣状況 (H25. 10 東京都大島町、同型機)】

この車両は、夜間や荒天時に災害復旧作業が容易に行えるよう、現場作業に必要な明るさを確保する目的で使用します。

同様の機能を持つ車両が、東日本大震災、台風による伊豆大島での災害対応で使用しました。



【対策本部車】

【西湘バイパス被災での実施状況 (H19. 9 神奈川県大磯町)】

この車両は、災害現場で現地対策本部として、指揮、連絡、会議等に使用します。運転席後ろの架装部分が、左右に広がる拡幅構造となっており、拡幅した時は約20mの広さがあります。



【待機支援車】

【東日本大震災への派遣状況 (H23. 3 宮城県石巻市、同型機)】

この車両は、災害現場に派遣された職員等の、休息・仮眠スペースとして最前線に設置されて使用します。東日本大震災発生時においても、現地作業員の休息用で使用しました。



【車両移動装置】

【操作訓練状況】

この機器は、災害時の道路啓開で、路上に放置された車両を速やかに移動する際にタイヤ部分に設置して使用します。

